

豊加美幼・小だより

平成29年7月7日発行
NO.4

教育
目標

自ら学び、心豊かで
たくましく生きる
豊加美の子
一人一人の個性が輝き、
ともに伸びゆく学校

児
童
の
姿

- ㊦ もに学びあう子
- ㊧ いところを認め合える子
- ㊨ らだをきたえる子
- ㊩ んなで協力して働く子

子供の力を伸ばすには。。。

「子供のもてる力を伸ばすにはまず『自分は愛されている、値打ちある存在だ』と子供自身が感じられる接し方をしなければならない。」これは、先日家庭教育学級でご講話いただいた小野澤正俊先生の言葉です。そのためには、だめなところを責めるのではなく、よいところをほめ、誰かの役に立つ値打ちある存在であることを繰り返し伝えることが大切だそうです。この自己肯定感、自己有用感があってこそ子供は成長し、自立することができるのだと、わたしも思います。

1学期、子供たちは多くのことを体験し、様々なことを学んで一人一人が大きく成長しました。いよいよもうすぐ夏休み。日頃子供との時間がなかなか取れないというご家庭でも、夏休みは一緒に過ごす時間を作るチャンスです。ぜひ親子の時間を楽しみながら、さまざまな体験をさせてあげてください。夏休みが明けて、心も体も一回り大きくなった子供たちに会えるのを楽しみにしています。

(豊加美小学校長 中條 美恵)

読み聞かせ



6月28日(水)に下妻図書館ボランティアの方々による読み聞かせを行いました。低学年ブロックは「とんでもない」「せんたくかあさん」、中学年ブロックは「かたあしダチョウのエルフ」「あずきとぎ」、高学年ブロックは「半日村」「よかったね ネットくん」の朗読を聞きました。子供たちは「とても楽しかった」「とても感動した」「また来てほしい」「もっと聞きたかった」などと感想を話していました。これからも本のすばらしさを子供たちに伝えていきたいと思ひます。

歯科保健指導

6月4日(日)から10日(土)までの一週間は、「歯の衛生週間」でした。今年度も「8020」を提唱しています。「8020運動」とは、80歳になっても自分の歯が20本あるように歯の健康づくりに努めることです。

本校では、27日(火)と30日(金)の二日間、学校歯科医の水上先生と歯科衛生士の青木さんと知久さんをお迎えして、養護教諭の山重先生と一緒に歯科保健指導を全学年で実施しました。1～4年生の子供たちは、給食後、ふだん通りに歯磨きをした後、カラーテスターを使って磨き残しを調べました。よく磨いたつもりでも、磨き残した歯がたくさんありました。その後、歯科衛生士さんから歯磨きの仕方の指導を受け、手鏡を見ながら正しく歯磨きをしました。



地域教育推進委員会

6月29日(木)の授業参観日に第1回豊加美小学校地域教育推進委員会及び学校関係者評価委員会、校内コンプライアンス委員会が開催されました。豊加美地区の教育力を高めると共に幼児・児童の豊かな心を育むため、平成29年度の7名の推進委員が委嘱されました。当日は、学校経営の説明、授業参観を実施いたしました。その中で、「豊加美小の子供たちは、とても素直で、いつもあいさつがすばらしい。」「自転車に乗るときにヘルメットをかぶっている児童が多くなった。」とお褒めのことをいただきました。ありがとうございました。



委員長	高橋 克己 様	磯山 謙一 様
副委員長	倉金 正行 様	山中 立摩 様
委員	山中 宗治 様	古澤美代子 様
	佐藤 和子 様	



アントラーズサッカー教室

22日(木)に幼稚園児の体力向上に向けて、アントラーズサッカー教室を実施しました。子供たちは、豊加美小学校の体育館で汗びっしょりになってボールを必死に追いかけていました。とても楽しいひとときでした。



野手先生ありがとうございました。

教育実習生として野手理恵さんが豊加美幼稚園で6/5～6/23までの15日間実習を行いました。子供たちとの出会いは、野手さんにとって一生忘れられない宝物になったことでしょうか。これから立派な先生になれることを期待しています。

